

舞岡公園自然体験施設 令和6年度 事業報告書様式

- 1 様式1  
(施設概要、指定管理者概要)
- 2 様式2  
(管理運営体制(事業計画書様式2)の報告、利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告、維持管理(事業計画書様式4)の報告)
- 3 様式3  
(令和6年度文化・自然体験施設利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入))
- 4 様式4  
(令和6年度修繕実績)
- 5 様式5  
(令和6年度増減備品一覧)
- 6 様式6  
(苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告)
- 7 様式7  
(利用者アンケート結果)
- 8 様式8  
(研修実施報告)
- 9 様式9  
(無料事業実施報告一覧(自主事業含む)、有料事業実施報告一覧(自主事業含む))
- 10 様式10  
(業務の第三者委託実績)
- 11 様式11  
(収支報告書(指定管理事業のみ))
- 12 様式12  
(運営目標・実績報告)

舞岡公園自然体験施設 令和6年度 事業報告書  
(事業報告書様式1)

1 施設概要

文化・自然体験施設名	舞岡公園 小谷戸の里
所在地	戸塚区舞岡町 1764 番地
公園面積、公園種別	285.000 m <sup>2</sup> (指定管理面積：64.430 m <sup>2</sup> ) 広域公園
主な施設	水田、雑木林、池、畑、古民家(旧金子家)等
特徴	<p>舞岡公園は、横浜市と市民団体の協働により、30年以上にわたり培われてきた豊かな自然と昔ながらの谷戸田や雑木林が残され、また、伝承文化の拠点となる古民家が移築されている。長年にわたる谷戸の生態系保全の結果として、横浜市内でも希少となった動植物が数多く生息する。</p> <p>舞岡公園は、「谷戸の原風景」と「古民家を利用した伝承農文化」と「里山の自然」が一体となった公園である。</p>
公園開園日	<p>通年</p> <p>開館時間：午前9時から午後5時</p> <p>休館日：毎月第1・3月曜日（祝日の場合その翌日）</p> <p>年末年始（12月29日～1月3日）</p>

2 指定管理者概要

指定管理者名	特定非営利活動法人 舞岡・やとひと未来
代表者名	草間 敏保
所在地	横浜市戸塚区南舞岡四丁目 38 番 13 号
指定管理期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
現指定管理者管理運営開始日	平成18年4月1日

## 1 管理運営体制（事業計画書様式2）の報告

## (1) 管理運営体制

令和6年度 人員体制表

&lt;事務局&gt;

職 種	役 割
事務局長 1名	責任者
副事務局長 2名	副責任者
運営スタッフ（パート） 13名	運営管理 施設管理 維持管理

&lt;現場スタッフ&gt;

指導員 23名	現場コーディネーターとして事業遂行、安全指導を行う。 田んぼ、雑木林、畑、農芸、生物環境、青少年育成のいずれかの部会に所属し情報伝達や意見交換、意見調整、意思決定を行う。
準指導員 4名	指導員と一緒に現場実務を行う。
アシスタント 28名	指導員の補佐
一芸 9名	田んぼ、雑木林、畑、農芸、生物環境、青少年育成のいずれかの部会、生物多様性部門、事務局に所属し、現場実務を行う。

## (2) 勤務体制

&lt;事務局&gt;

※勤務曜日は、固定でなくローテーション

職 種		主な業務内容
事務局長	1名	全体統括、予算管理、法人業務、保険関連事務
副事務局長	2名	
パート（週3日）	5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材管理 ・各種報告書・議事録作成</li> <li>・広報「舞の里だより」編集・発行</li> <li>・ホームページの管理</li> <li>・管理区域の巡視と清掃</li> <li>・施設の開館・清掃・施錠</li> <li>・季節の行事、イベントの企画・運営</li> <li>・古民家内外の設え</li> <li>・経理事務</li> <li>・舞小谷戸屋（資源活用）の管理</li> <li>・登録ボランティア名簿管理</li> <li>・来園者対応</li> <li>・生物多様性維持管理</li> <li>・エリア、施設全般維持管理</li> <li>・ヒアリング、体験、研修対応</li> <li>・小学校の古民家見学、自然観察会対応</li> <li>・近隣自治会、学校との情報交換</li> </ul>
パート（週2日）	5名	
パート（週1.5日）	1名	
パート（週1日）	2名	

## 2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

### 【 利用促進 】

- ・利用者ニーズの把握のため、来園者、ボランティア、イベント参加者それぞれを対象にアンケート形式による満足度調査を実施し、意見や要望は都度検討、維持管理運営全般に対応した。問題点については、理事会等に諮り改善を図った。来園者アンケートの回答を情報館等に掲出した。
- ・事務所前に「ご意見箱」を設置。すぐに改善できるものは実行。検討を要するもの、南部公園園緑地事務所への連絡等は速やかに対応した。対応策の返書は事務所前に掲示した。
- ・併用施設の設置目的の説明や、道案内標識、各ゾーンの名称や情報、生物に関するお願いや各種啓発ポスター等、初めての方でも分かり易いように掲示・表示を行った。
- ・車椅子利用の来園者については、舗装されていない園路と坂道が多いため、小谷戸の里へのアクセスには通行許可証を発行し車両での進入で対応した。
- ・視覚障害者にはウェブアクセシビリティへの対応に努め、ホームページの舞の里だよりはテキスト形式で掲載し、音声読み上げ対応を利用できるようにした。

### 【 市民協働 】

- ・多くのボランティアが楽しく誇りを持って活動に参画できるよう、スタッフの事前研修や谷戸学校で適切な指導をできるよう育成した。
- ・登録に依らない体験やボランティアも、常に受け入れ可能な体制を取った。
- ・公開田植え・稲刈りや自然観察会等、事前公募や当日参加で体験の場を設け、公園への理解や他の活動への広がりを作った。
- ・「収穫祭実行委員会」を設け、プログラムの企画、前日準備、当日の運営等より楽しい収穫祭を実施できるよう事前協議を重ねた。

### 【 市民主体の活動の支援、地域人材育成 】

- ・地域人材を掘り起こすべく「里山保全活動（ボランティア）説明会」を2回開催。参加者15名。活動をPRし公園でのボランティア参加に繋げた。
- ・登録ボランティアが多様な内容から選択して自発的な活動ができるよう支援した。
- ・公園の維持保全を継続するための人材育成として「谷戸学校」を設置しプログラムを実施。

## 3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

- ・市認定歴史的建造物である古民家（旧金子家）は周りを緑に囲まれた静かな佇まいで、都会の喧騒を忘れる寛ぎの空間として常時来園者に開放して活用した。来園者は自由に靴を脱いで上がり、実際に見て触れて見学するため、汚損や破損がないように日常のきめ細かい点検と維持管理を行った。
- ・管理エリアの巡視点検・清掃はスタッフが日常的に行い、日常点検作業記録表のチェックリストに結果を記入し、常に状況が把握できるようにした。
- ・田んぼ、畑、雑木林作業では、生物多様性に配慮し、農薬や化学肥料の不使用を継続した。
- ・来園者の安全・安心を最重要基本事項とする。豊かな自然は危険と隣り合わせでもあることについて、利用者自身の自己責任も含め、理解と協力を得られるような注意喚起を広報した。
- ・古民家の燻蒸を月に5回以上実施。障子破れ等の簡易なものは日常的に補修し土間の三和土等は適宜補修。建物の構造に汚損・破損が見つかった場合は南部公園園緑地事務所に連絡し、対応を協議した。

舞岡公園自然体験施設 令和6年度 事業報告書

- ・納屋、情報館、水車小屋、瓜久保の家は、日常的巡視点検清掃を行い、展示物は季節や用途に合わせて更新した。
- ・「水車小屋」では、稼働時に事故防止のため担当者を複数配置し、来園者への説明と設備の点検・清掃・衛生管理を行った。
- ・管理棟は、来園者に対する総合案内所的役割と市民の体験活動拠点として維持管理・活用を行う。開館時はスタッフが常駐して、電話や来園者の対応、ボランティア対応の拠点とし、事務所及び会議室として活用。毎日、建物内外の整理整頓・清掃及び機械警備設備の操作を行った。
- ・作業棟は、鍬・鎌・田んぼ足袋・安全靴・その他各種作業用具等の置場と、作業体験者の更衣ロッカーとして活用。刃物等は安全管理を徹底し作業用具はその都度洗浄して決められた場所に収納した。毎日、建物内外の整理整頓・清掃を行い、年に1回以上作業用具を点検し、修理、廃棄、補充を実施した。
- ・炭焼き小屋使用時は現場にスタッフが常駐し、火気管理を徹底する。その都度整理整頓・清掃を行った。

(事業報告書様式3)

令和6年度文化・自然体験施設利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入)

月別	文化・自然体験施設の利用人数	備考
4月	2,837	
5月	5,829	
6月	2,998	
7月	1,896	
8月	1,234	
9月	1,905	
10月	6,117	
11月	7,143	
12月	2,370	
1月	3,132	
2月	2,685	
3月	1,581	
年間合計	39,727	

(事業報告書様式4)

令和6年度修繕実績(※指定管理者が実施したもののみ記入)

修繕年月日	修繕箇所	金額(単位:円)	委託業者名または直営かの記載
R6.8.10	プリンター	13,365	メーカー(エプソン)
合計		13,365	

(事業報告書様式5)

令和6年度増減備品一覧(※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	
パソコン	デスクトップ	103,280	1	R6年8月	1	R6年8月	更新
送風機	ダストファン	20,185	1	R6年7月	1	R6年6月	更新
チェンソー	チェンソー				1	R7年3月	廃棄

舞岡公園自然体験施設 令和6年度 事業報告書  
(事業報告書様式6)  
苦情要望対応報告

	年月日	内容	対応結果
1	R6年8月4日	立入禁止区域で水生生物採集をしていた親子を注意したところ、市民の公園ではないのか、と憤られた。	声の掛け方に細心の注意を払うよう、スタッフ全員で共有した。
2	R6年10月29日 同様の苦情数件あり	広報よこはま港南区版を見て竹細工を申込たいが「電子申請」とあり、市の電子申請を検索したが出てこない。申込期間も終了日しか掲載されていない。改めるべき。	港南区区政推進課広報相談係のご担当者へお伝えしました。

事件・事故・災害対応報告

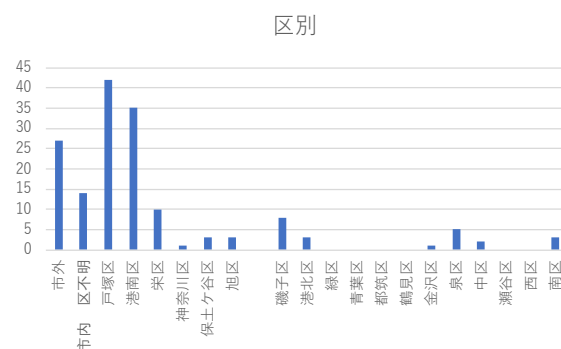
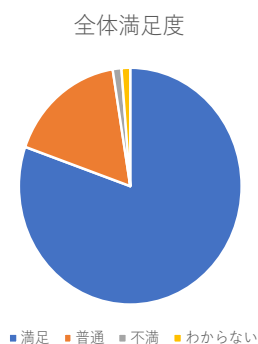
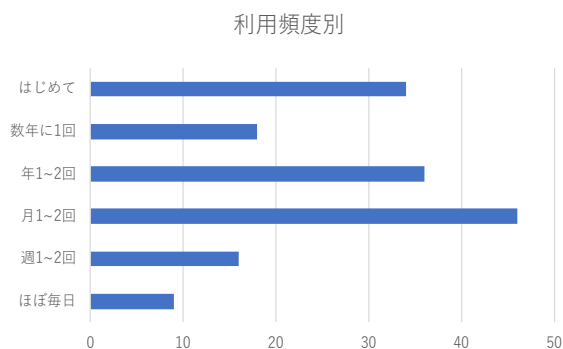
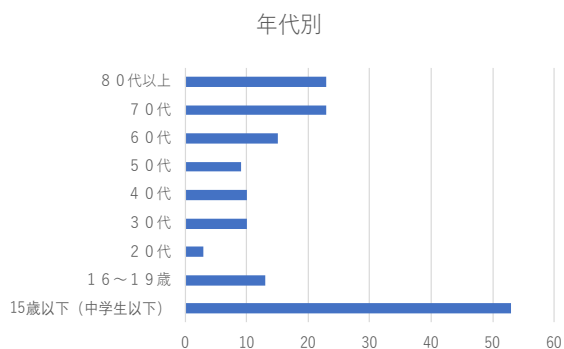
	年月日	内容及び被害	対応結果
1	R6年11月27日	木道からさくらなみ池への園路で男性が田んぼの溝に転落した。	現場に急行。幸い怪我はなく帰宅された。現場付近のロープ柵を補強した。
2	R7年2月9日	情報館前に大掛かりな焚き火跡あり。	警察に通報。現場確認。
3	R7年3月5日	瓜久保主園路沿い大木が倒木。フェンスが湾曲、トイレ屋根瓦が割れた。	南部公園緑地事務所対応

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

利用者アンケート結果

実施期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日  
回答者：161名



舞岡公園自然体験施設 令和6年度 事業報告書

(事業報告書様式8)

研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	R6年6月14日	施設管理者点検研修	施設管理点検の方法を実地で研修。他の事務局員とも共有し公園施設の点検維持管理に活かした。
2	R6年12月3日	横浜市企業人権啓発講演会	「人権にかかわるトピックスとキリングループ」の取り組み」事務局MTGで受講内容を報告し全員で共有した。
3	R6年12月17日	刈払機取扱作業安全衛生講習	事務局員3名受講。日々の維持管理作業で刈払機の取り扱い及び安全、衛生面に配慮しながら作業に当たっている。
4	R6年12月16日	自主防災訓練（消防）	事務局員を対象に講義・実技で訓練を行った。消防パトロール、ドレンチャック、ポンプ室内設備の役割、機能を現地にて説明した。
5	R7年2月19日	食品衛生責任者実務（指定）講習会	食品衛生責任者実務講習会を受講。収穫祭などのイベントで食品衛生に充分に配慮することができた。

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
米作り体験	年間10枚以上の田んぼにて手作業で行う。生物多様性に配慮し完全無農薬・有機栽培で行う。	12,978	通年
雑木林体験	維持管理で発生したクサギ・コナラ等の再利用。下草刈りや間伐・除伐・枝払い・落ち葉かき等。	726	通年
畑体験	年間10種類以上の作物を完全無農薬・有機栽培で作る。	1,061	通年
自然観察会	定例自然観察会（各回10人～15人）	275	第4日曜
鯉のぼり	古民家前庭と小谷戸広場に鯉のぼりを立てる	多数	4～5月
五月人形飾り	古民家座敷に五月人形を飾る	多数	4～5月
こども谷戸まつり	谷戸餅、わら細、竹細工体験、昔遊び等	606	5/5
炭焼き体験	雑木林の間伐材を活用して炭を焼く	214	4～7月
まい・作品展（春）	舞岡公園を題材にした写真・絵画を展示	150	5/12
指標生物調査	ホタル（5～7月）、ヤマカガシ産卵数（1～3月）	73	5～7月
七夕飾り	古民家軒先に七夕飾り	126	6～7月
早朝草刈り大作戦	雑木林の下草刈り	71	7～8月
案山子まつり	田んぼに手作りの案山子を立て人気投票を行う	1,369	8～10月
収穫祭	公園の収穫物を使い、餅や工作などを提供	1146	11/23
まい・作品展（秋）	舞岡公園を題材にした写真・絵画などを展示	209	11/3

## 舞岡公園自然体験施設 令和6年度 事業報告書

すす払い	古民家のすす払い	6	12/4
障子張り	古民家の障子を張り替える	9	12/6～8
大掃除	事務所・作業等・納屋などの大掃除	30	12/22
こども書初め会	古民家で書初めをする。(小学生対象)	11	1/5
まゆ玉作り	まゆ玉を作り古民家に飾る	3	1/10
さいと焼き	公園で製作した正月飾り等を田んぼで焼く	91	1/12
節分	年男・年女が古民家縁側で豆まきをする	13	2/2
雛人形飾り	古民家座敷に七段飾りの雛人形を飾る	4	2/4
いろいろボランティア炊出し	いろいろボランティアによる餅搗きと谷戸鍋作り	22	3/12

## 有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加 人数	実施 日	自主事業決算額	
				自主事業 費（円）	自主事業 収入(円)
親子自然教室	3～5 歳児対象の田んぼ体験教室	478	通年	76,000	19,000
こども谷戸教室	小学 1～3 年対象の田んぼ体験教室	415	通年	73,000	21,000
自然学校	小学生対象の自然観察教室	46	通年	0	3,000
谷戸学校	スタッフ養成講座	476	通年	98,000	13,000
花見茶屋	古民家前庭で三色団子を提供（100 食@200 円）	124	4/7	5,000	11,800
わら細工	亀作り（20 人@500 円）	33	4/21	8,000	7,500
茶摘み体験	茶畑で茶摘みをする（70 人@300 円）	70	5/3	8,000	17,100
手もみ茶作り体験	茶畑で摘んだ茶葉をもんで茶を作る（30 人@700 円）	36	5/3	8,000	16,100
公開田植え体験	田植え体験を公募（100 人大人@300 円・小学生@200 円）	148	6/2	34,000	24,400
夜間観察会	ホテル他夜の生きものの観察（各回 10 人：大人@500 円小学生@200 円）	16 18	6/8 6/29	8,000	26,800
夜の里山生きもの探検	セミの羽化等、夜の生きものの観察（10 人大人@500 円・小学生@200 円）	14	7/21	4,000	8,000
谷戸肝だめし	谷戸の暗さ、静けさを体験 （8 組：大人@500 円・小学生@300 円）	32	7/20	6,000	9,800
里山の暮らし体験	古民家に泊まり、かまどでもち米を蒸し谷戸鍋を作る。わら細工も。（10 人@1,800 円）	14	7/25 ～26	10,000	20,000
夏休み竹細工	水鉄砲・竹のけん玉作りと遊び （20 人@700 円）	47	7/21	8,000	12,600
わら細工	わら草履作り（20 人@800 円）	31	8/18	8,000	9,600
お月見会	古民家で餅を搗き月見を楽しむ(60 人大人@300 円・小学生@200 円)	64	9/16	20,000	20,600
竹細工	竹の花器作り（20 人：@500 円）	31	9/22	8,000	7,000
公開稲刈り体験	稲刈り体験を公募（100 人大人@300 円・小学生@200 円）	167	10/6	40,000	25,000
草木染め体験	中学生以上@1000 円	10	11/4	4,000	6,250



舞岡公園自然体験施設 令和6年度 事業報告書

わら細工	鍋敷き作り（20人@500円）	51	11/10	8,000	11,500
竹細工	ミニ門松作り（各回20人@800円）	43 38	12/14 12/15	16,000	36,000
里山ウォークラリー	公園内のポイントを回る（大人@200円・小学生@100円）	34	12/1	8,000	2,600
わら細工	正月飾り作り（各回20人@500円）	55 52	12/14 12/15	16,000	19,500
鏡餅作り	搗きたての餅で鏡餅を手作りする （15組@1,200円）	57	12/21	26,000	16,800
七草がゆ	公園の七草を摘み、古民家で粥を炊いて提供 （100食@100円）	158	1/12	4,000	15,300
バードウォッチング	野鳥の観察（各回20人） （大人@200円・小学生@100円）	19 27	1/12 2/9	12,000	9,400
竹細工	和風作りと風揚げ（15組：@900円）	30	1/26	8,000	9,900
竹細工	こま作りと遊び（20組：@500円）	33	2/23	6,000	7,000
椎茸植菌体験	間伐材に植菌（40組：@500円）	110	2/16	12,000	16,500
ひな祭り	古民家庭で三色団子を提供（100食@100円）	128	3/2	5,000	11,900
竹細工	竹の鳥笛・箸・しゃもじ（20組：@500円）	34	3/23	8,000	6,000
収穫祭	餅、おこわ、谷戸鍋等の食品。竹笛等の体験費	1,146	11/23	160,000	389,150
田園体験スタッフ経費				3,462,420	
舞小谷戸屋	資源活用				756,841
舞小谷戸屋	パンフ類				37,200
ボランティア登録費					1,016,000
寄付金					415,304
合計				4,177,420	3,055,445

（事業報告書様式10）

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数	実施月
一般廃棄物収集 運搬・処分委託	施設内一般廃棄物の収集運搬	当該年度中に見積り 合わせて決定	25,190	1回	3月
警備委託	施設機械警備委託	（株）国際連邦警備 保障	2,743,500	通年	
税務業務委託	税務業務諸関係	上野税理士事務所	431,750	通年	
施設保守委託	浄化槽維持管理	（株）ヴェリア・ジエネット	383,680	通年	

## 舞岡公園自然体験施設 令和6年度 事業報告書

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位: 円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	27,067,562		27,067,562	27,067,562	0	
利用料金収入	0		0	0	0	
自主事業収入	3,200,000		3,200,000	3,055,445	144,555	
横浜市による運営支援	0	387,000	387,000	387,000	0	横浜市による賃金水準変動対応に伴う指定管理施設運営支援
雑入	0		0	0	0	
その他雑入	300		300	6,182	-5,882	
収入合計 (a)	30,267,862	387,000	30,654,862	30,516,189	138,673	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	19,350,000		19,350,000	20,386,724	-1,036,724	
給与・賃金	18,000,000		18,000,000	19,033,034	-1,033,034	
社会保険料	850,000		850,000	843,936	6,064	
通勤手当	500,000		500,000	509,754	-9,754	
福利厚生費	0		0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	2,981,000		2,981,000	3,235,971	-254,971	
旅費	20,000		20,000	30,992	-10,992	
消耗品費	150,000		150,000	288,796	-138,796	
会議ठीい費	350,000		350,000	309,867	40,133	
印刷製本費	800,000		800,000	693,312	106,688	
通信運搬費	210,000		210,000	283,631	-73,631	
使用料及び賃借料	50,000		50,000	88,930	-38,930	
(横浜市への支払い分)	0		0	0	0	
(その他)	50,000		50,000	88,930	-38,930	
備品購入費	100,000		100,000	129,405	-29,405	
保険料	750,000		750,000	767,870	-17,870	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	90,000		90,000	87,252	2,748	
手数料	61,000		61,000	108,166	-47,166	
その他事務費	400,000		400,000	447,750	-47,750	
自主事業費	3,456,000		3,456,000	4,177,420	-721,420	
管理費	3,234,000		3,234,000	3,221,286	12,714	
光熱水費合計						※横浜市負担
光熱水費 (電気)						※横浜市負担
光熱水費 (ガス)	40,000			45,691		
光熱水費 (水道)						※横浜市負担
光熱水費 (下水道)						※横浜市負担
清掃費	※横浜市負担					
修繕費	100,000		100,000	13,365	86,635	
機械警備費	2,744,000		2,744,000	2,743,500	500	巡回警備費含む
公園及び公園施設設備保全費	350,000		350,000	418,730	-68,730	
施設 (建物)・設備保守	350,000		350,000	418,730	-68,730	
園地管理費	0		0	0	0	
その他保全費	0		0	0	0	
公租公課	1,240,000		1,240,000	1,364,800	-124,800	
公租公課 (事業所税)	0		0	0	0	
公租公課 (消費税)	1,240,000		1,240,000	1,364,800	-124,800	
その他公租公課	0		0	0	0	
事務経費 (本部分)	0		0	0	0	
雑費	6,862		6,862	14,915	-8,053	
支出合計 (b)	30,267,862		30,267,862	32,401,116	-2,133,254	
差引 (a - b)	0		0	-1,884,927	1,884,927	

(参考) 指定管理事業外の収支


今年度の収支報告

・過去 3 年間下記の通り赤字が続いており、収支改善が必要。特に支出の見直しが急務の課題となっております。

R4 年度▲201,968 円、R5 年度▲1,401,735 円、R6 年度▲1,885,627 円

舞岡公園自然体験施設 令和6年度 事業報告書

(事業報告書様式12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 ◎○△	改善点等 今後の取組
業務運営1 (事業計画書様式2：達成目標、運営業務の実方針、個別課題)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10枚以上の田んぼで、各田んぼ年間12回以上の無農薬・有機栽培・手作業での耕作を行う。</li> <li>・畑で、週1回以上、年間60回以上の無農薬・有機栽培・手作業での体験作業を行う。</li> <li>・雑木林での下草刈り、炭焼き、間伐等、年間50回以上</li> <li>・定例自然観察会12回、バードウォッチング2回、夜の里山生きもの探検1回</li> <li>・特定外来植物防除15回以上</li> <li>・「親子自然教室」「子ども谷戸教室」各年間10回</li> <li>・人材育成講座「谷戸学校」年間44講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・26枚の田んぼで田起し、代かき、田植えを4～6月に実施。草刈り・草取り、ネット掛け・水抜き、稲刈り、炊出しを7～9月に実施。稲刈り、脱穀、荒起し、藁ボッチ作りを10～12月に実施した。</li> <li>・畑は7～9月で夏時間を設定。暑さを避けて作業を行った。</li> <li>・雑木林は炭焼きを4～7月に3回実施。炭焼きに関する作業は8回。下草刈りは9回（この内、8月は暑さを避けて早朝草刈り大作戦を7～9時に4回）実施。間伐・除伐、落ち葉かきを行い、小谷戸の里広場に落ち葉ボールを設置した。2月の椎茸植菌体験イベントには102人が参加した。</li> <li>・定例自然観察会を9回、夜間観察会2回、夜の里山生きもの探検を1回行った。バードウォッチングは2回実施。</li> <li>・「外来植物防除隊」は11回実施した（猛暑時期や冬季の中止、雨天中止もあり）</li> <li>・親子自然教室は17家族、子ども谷戸教室は20家族が登録。親子は11回実施。子ども谷戸は12回実施した。</li> <li>・谷戸学校は44回の講座を実施。</li> </ul>	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度にプログラムを大幅に見直した3～5歳児の「親子自然教室」。代かき、田植え、稲刈りなどの大きな作業の時に小学生1～3年生の「子ども谷戸教室」と合同で作業を行うことで、指導員人数も増え、作業効率が向上した。</li> <li>・畑の夏時間での作業は、30分の前倒しなので猛暑期の対策としては効果が薄かった。来年度に向けて対策を検討する。</li> <li>・次年度は日陰がないNo.25～28田んぼの作業時のみタープを設置する（暑さ対策と同時に、都度外すことで景観への配慮も行っていく）。</li> <li>・一年を通して湿田である田んぼの改善を図るため、水路の泥上げを行い水嵩を下げた。今後もこの方法で対策を行いたい。</li> </ul>
業務運営2 (事業計画書様式2：管理体制、人員配置と研修計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画した人員の配置</li> <li>・計画した研修5回の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人員の配置を適切に行い、安全に留意しながら業務を遂行した。</li> <li>・フォローアップ研修「舞岡公園保全管理計画」にスタッフ18名参加。生きもの調査と湿地の管理方法の現場実習を行った。</li> <li>・フォローアップ研修「水生生物（秋）」を10月に実施。参加者は27名。</li> <li>・フォローアップ研修「田んぼの畦の草」を10月に実施。参加者は20名。</li> <li>・生態系保全に配慮した草木の管理研修を6、8、10、12、3月の事務局MTG開催時に合わせて実施。</li> <li>・「生態系保全実践講座」人材育成目的で月1回開催。13名受講。</li> <li>・生物多様性・生物記録ボランティアの集いを開催。生きものや植物についての情報交換を行った。</li> </ul>	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画通りに人員を配置し、業務を行った。</li> <li>・季節に合わせて草木管理研修で習った技術を、日々の樹木の剪定や草花の管理に活かしたい。</li> <li>・フォローアップ研修「水生生物（秋）」ではトボ調査を実施。講師からレクチャーを受け、トボの生息環境整備に力を入れていきたい。</li> <li>・フォローアップ研修「田んぼの畦の草」では希少種の管理方法等を教わった。市内では見られなくなった畦草を残すよう管理していきたい。</li> <li>・小谷戸の里水は水流が弱く水質の環境に適さないとの指摘を受け、泥上げし川底に枕木（無塗装）を埋設した。来年度以降水質が増えるか見守りたい。</li> </ul>
業務運営3 (事業計画書様式3：満足度調査)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足度調査：一般来園者対象は通年、イベント参加者対象は10回以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足度調査：イベント24回分で実施。4段階評価で満足度95%。</li> <li>・一般来園者を対象とした対象としたアンケートを古民家、瓜久保、情報館</li> </ul>	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足度調査はアンケート形式で収集しており様々なご意見も頂くので、今後のイベント開催に活かしていきたい。</li> </ul>

舞岡公園自然体験施設 令和6年度 事業報告書

<p>業 計 画 書 式 3 : 利 用 者 サ ー ビ ス の 向 上 ・ 利 用 促 進 策)</p>	<p>・事務所前に「ご意見箱」、古民家に「古民家ノート」を設置：通年</p> <p>・日頃作業に参加している登録ボランティアの声を聴く場として「田んぼ交流会」2回、「雑木林のつどい」1回</p> <p>・会報「舞の里だより」は、ウェブアクセシビリティを確保する 年間 11 回</p>	<p>に常設。事務所前にはご意見箱、古民家にノートを設置し、広く、また気軽に声を寄せられるようにした。</p> <p>・田んぼ交流会は参加者が少なく中止した。</p> <p>・会報「舞の里だより」は UD フォントを中心に使用。音声読み上げ用のテキストファイルも HP にアップし、ウェブアクセシビリティに配慮。</p> <p>・人気の高いイベントは申込者の利便性を考慮し、電話来館受付（先着）から WEB 受付（抽選）に移行。WEB 環境のない方には TEL 受付（抽選）で柔軟に対応した。</p>	<p>・アンケートに書かれた質問等に対して回答を作成し、古民家・情報館・瓜久保にて公開した。</p> <p>・古民家ノートは来園者が自由に利用。古民家で遊んだことや、思い出を書き留めたりと楽しんで頂いており、継続していきたい。</p> <p>・「鏡餅作り」について、今年度初めて満足度が 100%を切ってしまった。保健所の指導に基づき、参加者は餅を搗く様子を見学し、搗き上がった餅を丸めるだけとなった。しかしこれでは物足りないというご意見を頂いた。餅つき体験を希望する方には、田んぼボランティアへの参加を紹介していきたい。</p> <p>・田んぼ交流会は中止したが、スタッフがボランティアさんに直接聞き取りを行う等、参加者の思いをくみ取る機会を作った。</p>
<p>業 務 運 営 4 ( 事 業 計 画 書 式 3 : 広 報 ・ プ ロ モ シ ョ ン の 取 組)</p>	<p>・会報「舞の里だより」年間 11 回発行</p> <p>・広報よこはま戸塚区版・港南区版・栄区版にイベント情報掲載 12 回</p> <p>・公式ホームページ随時更新</p> <p>・公式ホームページブログ 週 1 回以上、年間 50 回以上更新</p> <p>・掲示板にイベントのお知らせや参加者募集、観察会報告、生きものに関するお願いや各種啓発ポスターを随時掲示</p> <p>・英語版・韓国語版舞岡公園概要の随時提供</p> <p>・園内で見られる「樹木と野草のしおり」「野鳥のしおり」随時提供</p> <p>・開園 30 周年記念冊子「ようこそ舞岡公園へ」随時提供</p>	<p>・会報「舞の里だより」は 11 回発行。HP 掲載の他、郵送希望者への個別郵送、近隣自治会への送付、地区センター配架分送付。</p> <p>・広報よこはま各区版へのイベント情報掲載依頼及び校正を 12 ヶ月分実施。</p> <p>・公式 HP トップ画面では近日実施予定や募集中のイベント情報を掲載。Web 申し込みフォームも HP トップにリンクを貼り、分かりやすさを心掛けた。</p> <p>・HP ブログには活動の報告や動植物などの最新情報を随時掲載した。</p> <p>・掲示板の貼り替えを随時行った。</p> <p>・「樹木と野草のしおり」「野鳥のしおり」「ようこそ舞岡公園」を事務所で対面販売。</p> <p>・掲示用「野鳥のしおり」を春夏版、秋冬版に分けて新しい情報でリニューアルした。</p>	<p>◎</p> <p>・舞岡公園公式ホームページ掲載の「舞の里だより」はユニバーサルデザインを考慮し、音声読み上げ対応のテキスト版も掲載している。</p> <p>・舞岡公園公式ホームページは作製から 10 年近くが経過し、トップ画面のウェブアクセシビリティ等に難がある（J-PEG 使用）為、現在、学生の協力を得てリニューアルを進めている。</p> <p>・舞岡公園公式ホームページ内の各データは<a href="https://">https://</a>でリンクを貼り、利用者の安全性を高める方法に改善した。</p>
<p>業 務 運 営 5 ( 事 業 計 画 書 式 3 : 市 民 協 働 ・ 市 民 主 体 の 活 動)</p>	<p>・ボランティア登録数 300 家族</p> <p>・水車廻し隊 20 回</p> <p>・古民家燻蒸ボランティア 週 2 回以上年間 200 回以上</p> <p>・舞小谷戸屋製品作りボランティア 随時</p> <p>・休日谷戸番ボランティア 農繁期を中心に 8 回以上</p> <p>・会報「舞の里だより」発送折りっこボランティア 11 回</p> <p>・薪割りボランティア 20 回</p> <p>・竹炭焼きボランティア 炭焼 3 回</p> <p>・田んぼネット織いボランティア 8 回</p> <p>・農具の点検修理ボランティア</p>	<p>・水車廻し隊：小学 3 年の古民家見学や一般来園者対象に水車精米を実演。</p> <p>・「舞の里だより」折りっこボランティア：11 回実施</p> <p>・薪割りボランティア：19 回実施</p> <p>・農具の点検修理ボランティア：39 回実施</p> <p>・わら縄作りボランティア：8 回実施</p> <p>・みち草ボランティア：17 回実施（公園の植物を使った草木染めを実施。参加者は 7 人。）</p> <p>・外来植物防除隊：11 回実施（猛暑、冬期、雨天中止）</p> <p>・生物記録ボランティア：情報等随時提</p>	<p>◎</p> <p>・「舞の里だより」発送折りっこボランティアはメンバーが徐々に増加。時々参加してくれる方もいて輪が広がってきている。</p> <p>・みち草ボランティアの活動が広がり、公園の植物を使った草木染めを実施。このイベントを通して継続的にみち草に参加してくれることを期待したい。</p> <p>・琴演奏体験ボランティアが復活。不定期なので事前の広報はできないが、土日を中心に活動し、古民家を訪れた子ども</p>

舞岡公園自然体験施設 令和6年度 事業報告書

支援、地域人材育成)	20回 ・わら縄作りボランティア 10回 ・外来植物防除隊 15回 ・みち草ボランティア 24回 ・やっとな CO 4回 ・生物記録ボランティア 随時	供。情報交換会1回。		もから大人まで気軽に体験し、好評を得ている。今後も継続していきたい。
業務運営6(事業計画書式3:市の施策への協力)	・イベント時、マイ箸と器の持参呼びかけ 2回 ・木酢液、竹酢液販売のリサイクル瓶使用100% ・小学生対象環境学習の受入れ 年4回以上 ・「親子自然教室」「子ども谷戸教室」各10回 ・市内中小企業への優先発注 100%	・4月花見茶屋、5月こども谷戸まつり、11月収穫祭、1月七草粥、3月ひな祭り茶屋の実施時にマイ箸と器の持参呼びかけを実施。 ・登録ボランティアの炊出し実施時にマイ箸と器の持参呼びかけを実施。 ・木酢液、竹酢液販売時のリサイクル瓶使用率100%。購入者から回収した瓶も再利用。 ・環境学習として「自然観察会」を小学校3校と幼稚園1園、大学1校を対象に4~12月に15回実施。	◎	・マイ箸と器は、そのイベントが目的の方は殆ど持参され、たまたま公園に来た方は持参していないので、リユース食器を貸し出した。マイ箸マイ器持参はかなり浸透してきたと思われる。今後も両方に対応できるよう準備をしていきたい。 ・市内中小企業への優先発注はほぼ達成している。 ・生物多様性に配慮した公園として、生態系保全活動に注力する。
業務運営7(事業計画書式4:自然体験施設の魅力を高める施設・園地管理)	・古民家床の間に季節に合った子どもの書初め作品展示 12回 ・旧金子家の資料展示、農具・生活用具の展示と分かり易い説明通年 ・季節に応じて農作物や干し柿等で里の風情情緒的展示 5回 ・地域に根差した季節の伝承行事 8回 ・谷戸の原風景を活かした農文化体験事業20回以上 ・体験畑園路沿いに近隣小学校1年生とコスモス、ヒマワリ実施 ・田んぼの内、古代米(実とらず米、黒米、赤米、みどり糯)の年間耕作 5枚 ・田んぼの内、冬季湛水田の年間耕作 3枚	・古民家床の間の書初め展示 12回実施(1か月で交換) ・納屋の農具・生活用具の大幅な整理整頓を行い、来園者が見やすいよう工夫し展示した。 ・4~5月は古民家内に五月人形を展示。古民家前庭と小谷戸広場には鯉のぼりを飾った。 ・茶摘みと手もみ茶作り体験は公募で23人が参加。茶の葉を摘み手もみ茶を作る体験をした。 ・茶摘みに公募で67人が参加。八十八夜の新芽を摘んで自宅でお茶作りを楽しんで頂いた。 ・農文化体験行事の田植え体験を実施。公募で103人が参加。 ・古民家前庭に七夕飾りを飾り、短冊を用意。来園者が願い事を書きつるした。 ・古民家軒下にハゼトウモロコシや干柿、唐辛子を下げて乾燥。季節感を演出した。 ・近隣小学校1年生の体験学習を兼ねて、体験畑園路沿いにコスモス・ヒマワリ種まきを実施。 ・不耕起実験田6枚、冬期湛水田2枚の田植えを実施。他2枚を湿地保全田として手入れを行った。 ・お月見会を古民家前庭で実施した。収穫物やお飾り、月見団子を飾り、参加者に搗きたての餅を振舞った。絵灯籠作りや、お月見くんを行なった。 ・古民家のすす払い、障子張替えを実施。大掃除後にしめ縄を張り、鏡餅を供えた。大戸門前には一対の門松を設置した。 ・もち米で粉を挽き、黒米、赤米、珪ぎ、人参で色を付けた団子を作り繭玉飾りを製作。古民家に飾った。 ・2月~3月初旬まで古民家座敷にひな	◎	・コスモス、ヒマワリの種まきをした小学生たちは、花が咲くのを楽しみにしているが、今年度は例年に無くヒマワリの生育が良くなり、花も少なかった。来年はヒマワリが咲くよう、手入れをこまめに行いたい。 ・ひな人形、鯉のぼり、五月人形等は設置の問い合わせも多く、来園者が楽しみにしていることがよくわかった。市民に寄贈して頂いたものは昭和初期の物もあり古くなってきたが、修理しながら大事に飾り継いでいきたい。

舞岡公園自然体験施設 令和6年度 事業報告書

		人形を飾った。		
業務運営8 (事業計画書様式4:施設(建物等)、設備の維持管理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古民家燻蒸 月 5 回以上</li> <li>・納屋の燻蒸 月 1 回以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古民家燻蒸ボランティア: 4~6 月 51 回、7~9 月 64 回。10~12 月 62 回。1~3 月 62 回。計 239 回の燻蒸を実施。</li> <li>・納屋燻蒸: 4~6 月 9 回、7~9 月 6 回。10~12 月 7 回。1~3 月 6 回。計 28 回実施。</li> </ul>	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・納屋の燻蒸は平日の雨天時(来園者が少ない為)に実施しているが、雨のない時期や小学生の古民家見学が続く時は行えない。燻蒸回数を増やすことを心掛けたい。</li> <li>・今年度は古民家燻蒸ボランティアさんが増えた。技術伝承に繋げたい。</li> </ul>
業務運営9 (事業計画書様式4:樹木、植等の管理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竹林の間伐 2 回</li> <li>・雑木林の間伐、除伐 20 回以上</li> <li>・雑木林の下草刈り、落ち葉かき 10 回以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竹林の間伐: 竹の子除去含め随時実施。</li> <li>・雑木林の間伐・除伐及び落ち葉かき 13 回。</li> <li>・落ち葉プール(子ども用)を小谷戸の里広場に設置した。安全性を鑑み、一般開放ではなく登録ボランティアを対象に保護者と一緒に使用するルールで活用する。3 月に落ち葉プールを終了し、落ち葉は畑の堆肥に利用した。</li> </ul>	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画通り、又は必要に応じ竹林や雑木林の間伐除伐を行った。</li> <li>・園路際の柵は日々点検を行い、補修は早急に対応する。</li> <li>・竹林間伐を行い、竹は竹細工イベントや舞小谷戸屋で販売する製品の材料や、園内で使用するななこ垣や竹箒などに有効利用する。</li> <li>・傾斜木や斜面の樹木の倒木の危険性の有無を早めに把握し適切に対処することで被害防止に努める。</li> <li>・舞岡川の源流域として、水環境を良好な状態で維持する里山の保全活動を継続する。</li> </ul>
業務運営10 (事業計画書様式4:巡視・清掃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古民家の開放、清掃、点検 毎日</li> <li>・納屋、情報館、水車小屋、瓜久保の家の巡視、点検、清掃 毎日</li> <li>・管理棟、作業棟の整理整頓、清掃 毎日</li> <li>・作業用具の点検、修理、破棄、補充 年 1 回以上</li> <li>・窓ガラス拭き、雨樋、排水桝等を含む大掃除 年 1 回以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古民家開放、清掃、点検を毎日実施し、不具合箇所は発見次第修理対応した。</li> <li>・管理棟、作業棟の整理整頓は毎日実施。</li> <li>・作業用具の点検修理はボランティアを中心に実施。必要に応じて補充を行った。</li> <li>・梅雨前に雨樋、排水桝の点検、清掃を実施。大雨予報の前にも点検を行った。</li> <li>・古民家の雨戸に木部劣化あり。都度部分補修。</li> <li>・土間に凸凹があり部分補修した(荒木田土)。</li> </ul>	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古民家木部や土間の補修は今後も都度実施する。劣化が著しい部分については、市に相談する。</li> <li>・外来植物の防除をこまめに継続して行っていく。</li> </ul>
収支 (事業計画書様式7:収入確保、経費削減策)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理上発生した資源の加工品販売 通年</li> <li>・市民から古民家展示品等の無償提供受入れ 随時</li> <li>・経済支援(寄附金)の受入れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理で発生した藁、竹を使用した加工品(藁馬、鍋敷き、竹ざる、竹トボ等)の販売。</li> <li>・市民からの古民家展示品受け入れ実施。</li> <li>・「舞の里だより」の郵送費削減のため、近隣自治会・地区センター等へスタッフによる配布実施。</li> <li>・イベントで使用した法被等はスタッフが手洗いで管理。</li> </ul>	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わら細工、竹細工の技術の伝承に注力する。</li> <li>・舞の里だよりを近隣自治会へ回覧板用に配布しているが、WEB 回覧が普及してきており、紙ベースでの広報がなまなくなりつつある。今後の動向を見ながら自治会とも相談しつつ、配布について見直していきたい。</li> </ul>